

CONTENTS COMBAT

2012.Apr.
No.433

4

Cover Design
Raidensha(Hidetaka Koyanagi),
Cover Photo
TOMO HASEGAWA
©WORLD PHOTO PRESS 2012



004 編集部、今月の標的 Front Sight

016 【第1特集／海外見本市】

SHOT SHOW 2012 in Las Vegas

●Photos&Text by Tomo Hasegawa

056 【第2特集／トイガンリポート】
東京マルイのシングルスタック・ガバメント・
バリエーションをまとめて紹介!!

TOKYO MARUI SingleStack GOVERNMENT

●Photos&Text by Taku

064 WESTERN ARMS SCREEN PROPERTY SERIES

●Photos & Text by SHOTGUN MARCY

006 NEW GENERATION STYLER
OPERATION OPEN GRAVE

●by:fujiiwara

048 GOODS & ACCESSORY



074 **Graphic COMBAT**
アメリカ海兵隊の攻撃ヘリコプター
●イラスト・解説：坂本 明

078 **トイガンニュース**
078 マルゼン CA870 Tactical
080 WA M4A1〈マグプル／ライフルレンゲス・カスタム〉
082 WA SVインフィニティ5.0 & 0.6〈2012バージョン〉
083 WA キンバー〈マーサック／ニュー・バトルバメージ・バージョン〉
084 WA キンバー〈ウルトラCDPⅡ〉

085 **Militaria Roundup!**
アメリカ陸軍騎兵装備
●解説：菊月俊之

096 **サープラスいじり技術研究所**
●写真・文：織本知之

130 **The Equipments of the U.S. Force**
[現用米軍装備カタログ] 第88回
陸軍特殊部隊に納品されたタクティカルキット特集Part.1
●解説：松原隆(高知ボンバース)／●撮影：山崎学

138 **月刊 自衛隊「ニッポンのちからこぶ」**
第50期 レンジャー課程
●取材：菊池雅之

142 **PRESENT**

184 **S&Grafグッズ**

186 **中田商店グッズ**

189 **Hot Toys**
トイサビエンス限定のニューアイテムがリリース!!

097 新連載 GAME OVER THE TOP!
100 物欲ワンホール
Round 08：物欲の坩堝 ショットショー
レア・ミリタリー・テクノロジー
104 ミリタリー雑学講座
108 ミリタリー・コレクション
112 幻妖中隊 #mod.08 ●by FUJIWARA
114 COMBAT Recommend Movie『戦火の馬』
116 こちら神保町軍装店
117 A STITCH IN TIME
118 MGストーリー ～小峯隆生のできるまで～
119 蛙のゆびさき(中山 蛙)
122 トイガンズジャンクション
124 バックナンバーリスト
161 君は何と闘うのか ～世間の常識との闘い方～ ●文：甲野善紀
162 帰ってきた 狩野健一郎の[監督、そこにおっぱいは必要ですか!?]
164 アメリカGUN事情 Guns Talk from US
166 ビバ! ナイフ
168 石井健夫のシネマノート
170 狩野健一郎の新作DVD紹介
171 コンバットマガジン・インフォメーション・センター
172 読者プレゼント応募方法
175 編集後記



SHOT SHOW 2012 IN LAS VEGAS

Photos & Text by Tomo Hasegawa

アメリカで開催される世界最大の銃器見本市ショットショー！「SHOT」は“Shooting”“Hunting”“Outdoor”“Trade”の、それぞれの頭文字。毎年世界中から銃器やナイフ、装備やハンティング、アウトドアに関係する会社が大集合。このガン業界にとって新年幕開けのイベント。つまり、ガン業界のお正月である。

2012年も1月16日から4日間、ラスベガスで開催された。ラスベガスといえばギャンブルとショービジネスの街。毎日パーティのような賑やかな印象で「ラスベガス開催！」というだけでなんだか楽しくなってくる。ところが昨今の不景気で明らかに人通りが少なく、賑やかだった町並みまでどこか色褪せて映った。

ショットショーが開催されるサンズコンベンションセンターには、以前なら各メーカーの横断幕がたくさん飾っていたものだが、今年は一枚もない。しかし、会場は大勢の来場者でごった返していた！さすが銃器界年にいちどの祭典である。

会場には銃がたくさん並んでいる。有名なファクトリーメーカーから、人気のM4カスタム、晶冒のインストラク

ターが愛用する特別仕様などに加え、各社の最新モデルが展示されている。それらを自由に手にして見られる。とにかくガン好きにとっては幸せな場所だ。

例年からさらにロウエンフォースメント部門が拡大。ナイトビジョンやサーマルビジョンといった光学機器、タクティカルギアなど特殊部隊用の装備品の最先端が展示。優れたアイデアはもちろん、昔SF映画で見たような機器が実際に作られていたり、興味は尽きない。一見、他社の品物と同じように見えるものでも、細部に優れたアイデアが採用された、話題の原石のような新アイテムが潜んでいるのもこのショーの特長。ただ有名どころを追いかけて、ブランド名に頼っていては、なかなか見えてこないポイントがあるのだ。初心者ならばすべてが新鮮に楽しめる！しかし、知識が多いほどに、よりディープに楽しめる。それがショットショーの面白さなのだ。

広い会場を巡って、見つけ出した気になるアイテムと情報。コンパクトマガジンならではのショットショーレポートをスタートするとしよう。

一緒に会場を歩いている気分で見ていただけると嬉しいです。

TROY INDUSTRIES

トロイは特殊部隊向けのM4カスタムからスタート。レールやストックなどオリジナルアクセサリーが充実。さらに独自に精度を高めたレシーバーを開発し、コンプリートガンの製作を始めて数年が経過。信頼性と人気が高まっている。

注目は新型のレール。細身でトップバート以外のレールを必要な箇所に着脱できる。スリムで握りやすく軽量な新コンセプト。

M7 UPGRADES

マグキャッチやボルトリリースは左右から操作可能。実用性を鋭くついたトロイカスタムの中で、7.5インチ・ショートバレル仕様のコンパクトモデル“M7”。短いバレルでも作動性能を確保。接近戦での闘いを想定した超短小カービン。アッパーレシーバーのみの販売。マガジン7本とリコイルスプリング、トロイストックやスリング、クリーニングキットにガンケースのセットもある。実銃は買えなくても、トイガンでこのキットを再現したい！



トロイレールは細身で握りやすく、必要な箇所にのみレールを装着するため軽量にできる。

SingleStack GOVERNMENT



東京マルイの
シングルスタック・
ガバメント・
バリエーションを
まとめて紹介!!

M1911系の遺伝子を受け継いだモデルは数々ある。スタンダードなシングルスタック・フレームを採用したモデルから、ハイキャパシティ・フレームまで、そのバリエーションは豊富だ。多くのM1911系モデルが開発・販売されているが、本当の意味で遺伝子色濃く受け継いでいるのは、やはり細身のシングルスタック・フレームだといえるだろう。握りやすくシャープなラインは、他のどんなガンよりも扱いやすい。個人差はあるかもしれないが、多くの人がシングルスタックを扱いやすいと語ることから考えても、かなり評価の高いデザインなのだろう。これだけ

完成度の高いデザインを100年前にデザインしたジョン・ブローニングとコルト社のセンスには驚かされる。

100年の間にはM1911以外にも、それこそ数え切れない程のモデルが世に生み出された。斬新なメカニズムや、人間工学に基づいて作られたモデルもあったが、最終的に選ばれるのはM1911の遺伝子を受け継いだ、いわゆるガバ系だったりする。これだけ技術革新が進んだというのに、最終的に100年前に開発されたメカニズムに行き着くのは、それだけの理由がある。

グロック、ベレッタ、H&Kをはじめ、数え切れないほど新しいガンが誕生した。しかしプロフェッショナルが最終

的に選ぶのは、M1911の遺伝子を持ったガバメント系モデルになる。なぜなら、ガバ系はよくいえば“シンプル・イズ・ベスト”、悪くいえば“大雑把”なのだ。汚れやラフな扱いなど、少々なことではへこたれないタフさがある。他のモデルでは調子が悪くなったり故障の原因になるようなものでも、ガバならば動いてしまうことも……。そんなところに、プロがM1911系のモデルをチョイスする理由があるのだ。

誕生から100年が経った現在でも、変わらず使われ続けているガバメント系モデルは、この先も変わらず使われ続けるだろう。それだけの実力を持っているのだ。

M1911A1 COLT GOVERNMENT

価格 ¥17,640



東京マルイ・シングルスタックバリエーション

東京マルイのラインナップの中でもシングルスタックのガバメント系モデルは人気のカテゴリであり、他社と同様、色々なバリエーションを発売している。現在10機種をモデルアップしており、『COLT GOVERNMENT MkIV SERIES '70』で11作目。

本誌発売の2日後の2月29日には発売となるので、すでにシリーズ'70を手をしている読者もいるだろう。中にはまだ手にしていない読者もいるかもしれない。そこで今回は、シリーズ'70を含む、東京マルイ販売するシングルスタック・フレームのガバ系モデルを集めて一挙に紹介していこう。

これだけ多くのモデルが集まると眺めも壮

観だ。あんまりにも数が多くて、撮影の際にどれを撮ったか判らなくなってしまった(笑)。東京マルイのユニークでありスゴいところは、リアルさを踏まえつつオリジナルのデザインを取り入れているところにある。多くのメーカーでは、実銃にあるモデルを忠実に再現したモデルを発売しているが、東京マルイはそういったマニアックなモデルを作りつつ、さらにオリジナルデザインも手掛けている。オモチャとしてでなく、実銃にあったとしても不思議ではないリアリティをデザインに盛り込んでいる。実銃メーカーが作ったとしてもおかしくない、リアリティを持ったオリジナルデザインがマルイの魅力のひとつなのだ。

ガバ系のモデルもいくつかあるが、「シンプル・イズ・ベスト」という言葉がピッタリと当てはまるのはM1911A1だけだろう。



ガバメントの歴史はこのモデルから始まったといっても過言ではない。本当に優れた製品は、何年経っても、その根幹は変わることなく脈々と受け継がれる。



The Equipments of the U.S. Force

【現用米軍装備カタログ】 第90回 陸軍特殊部隊に納品された タクティカルキット特集Part.1 MSA PARACLETE BODY ARMOR社 STAK (Special Tactics Armor Kit)

●解説: 松原隆 (高知ボンバーズ) ●撮影: 山崎学 ●モデル: 和田やすお ●協力ショップ: LAZY CAT (<http://lazycat.jp/>) / Gamis (<http://www2.ocn.ne.jp/~gamis/>) / 特小工房 (<http://m80fmj.web.fc2.com/>)

バラクレイト社の製品の数々。後方の大きなバッグにボーチや防弾ベストが入れられて各部隊に納品される。

防弾ベストメーカーであるPARACLETE (バラクレイト) 社は分解式防弾ベストの自社開発やMOLLEシステムの発案など、2000年代の米軍タクティカルロードキャリアシステムの礎を築いたパイオニアのメーカーだ。陸軍特殊部隊やレンジャー、空軍特殊部隊へSPEARシリーズやMLCSキットのような作戦用途選択キットを納品して現在に至っている。

2006年にMSAに買収され「MSA PARACLETE」と名称が変更となった。このメーカーがいかに優れていたかわかるエピソードがある。バラクレイト社が当時生産していたリリース分解機能付きRAV (Releasable Assault Vest) 防弾ベストをナティック研究所の職員が研究所に持ち帰ったことから事件は始まる。後日RAVベストはバラクレイト社に返却されるのだが、ナティック研究所がその数ヵ月後に海兵隊FORCE RECONに次期FSBE装備を開発し、試作キットが納品される。現在のMLCS/SFLCSキットの基礎となる装備品の数々があり、各社のさまざまなプロト製品が入った豪華な内容だった。問題はこの装備の中にRAVをその

ままコピーしたEAGLE製の防弾ベストが入っていたのだ。カマーバンド、リリース分解機能、MOLLEシステムなどメイン部分がそっくりだった。当時のバラクレイト社長はそのことを知り激怒したそう。試作FSBE装備特集は本誌でも紹介され、記事を書いた筆者のパソコンに社長直々にメールでコピーRAVの問い合わせ (内容はコピーRAVを買い取って訴訟の証拠品にするつもりだったようだ) があつたくらいだから、その激怒の様子がよくわかる。コピーRAVの方はカマーバンドの固定をファスナーからパイル&フック式フラップに改良、リリース機能はバラクレイト社よりもレベルダウンして簡素化。数回の改良後、皆さんがご存知のEAGLE社のCIRAS (Combat Integrated Releasable Armor System) 防弾ベストとして特殊部隊ご愛用の米国を代表するベストとなったのである。

今回紹介する初代バラクレイト製ロードキャリングキットは、当時のSDSやSPEAR ELCSキットのエッセンスまで取り入れており、バラクレイト渾身の装備キットとなっている。さらに付属のボーチ類すべてのタグにはW9.11臨時軍事予算以前の「USZA (SOCOMの予算で陸海空軍を跨いだ特殊部隊作戦統括の予算)」コントラクト (SPEARシリーズも同じUSZA) が入っている (市販の同社製品には記入なし)。US SOCOM率いる特殊部隊ご愛用の納品キットなのである。